

2024 年度 公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会募集要項【横浜地区】

以下の応募要領で、学業・人物ともに優れている私費外国人留学生に対し奨学援助を行います。

1. 応募資格

- (1) 応募時に以下いずれかの正規課程に在籍する学生で、2024 年 4 月に本学に在籍予定の者。
 - ①学部 2 年次（全学部対象） ②学部 3 年次（国際学部のみ）
 - ③大学院国際学専攻（博士前期課程 1 年次、博士後期課程 1 年次および 2 年次）
 - (2) 1979 年 4 月 2 日以降に生まれた、45 歳未満の者。
 - (3) 日本以外の国籍を有し、在留資格が「留学」または法務大臣から「難民」の認定を受けている者
（「留学」、「難民」以外の場合は、2024 年 3 月 25 日までに在留資格を変更する者は応募可）
 - (4) 異文化理解、コミュニケーション能力に対する姿勢や関心を持ち、心身ともに留学生活に耐えうる健全な者
 - (5) 日本語で会話ができ、将来、母国と日本との親善を深め、平和の架け橋となる資質（リーダーシップと協調性等）のある者
- ※ 最短修業年限を超える者、過去に本財団奨学金を受給した者は対象としない。
- ※ 他の機関からの奨学金・個人に与えられる補助金との併給は認めない。（貸与型奨学金は併給可）

2. 支給期間および奨学金月額

支給期間：2024 年 4 月から最短修業年限まで（最長 2 年） （9 月入学者は最長 1 年 5 ヶ月。）
月 額：学部生 10 万円／大学院生 14 万円 毎月開催される例会にて支給。

3. 提出書類

- (1) 奨学生カードまたは更新用紙（今年度提出済みの場合は不要）
- (2) 自己 P R 届（大学所定様式）
- (3) 成績通知書（ポートヘボンから印刷した最新のもの）
- (4) 研究計画書（800 字以内。所定用紙に日本語で黒インクまたは黒のボールペンを使用し記入。）
テーマ：学部生 「現在の学習・履修状況または計画」
大学院生「大学院での研究予定または現在までの研究状況」
- (5) 小論文（800 字以内。所定用紙に日本語で黒インクまたは黒のボールペンを使用し記入。）
テーマ：「なぜ、留学先に日本を選んだのか。日本留学を終えた後の将来計画」

※推薦者提出書類（推薦者に決定した方は以下の書類が必要になります。）

- (1) 奨学生申込書（所定用紙）
- (2) 顔画像データ（3 ヶ月以内に撮影のもの。上半身正面像 4.0cm×3.0cm。jpeg、png、gif 形式で 1MB 以内。）
- (3) 経歴書（所定用紙）
- (4) 指導教員の推薦状（所定用紙：大学作成）
- (5) 春学期までの成績証明書（原本）
- (6) 在留カード（写真の付いている面の PDF データ。在留期限が 2024 年 4 月 1 日以降で、文字がはっきり見えるもの。）

4. 書類配布・提出期間および面接について

書類配布・提出期間： 2023 年 9 月 25 日（月）～2023 年 9 月 29 日（金）
窓口時間：【白金校舎】月～金 9：30～11：45, 12：30～16：00 土 9：30～11：45
 【横浜校舎】月～金 9：30～11：45, 12：30～16：30 土 9：30～12：00
面 接：【横浜校舎】10 月 4 日（水）

5. 推薦者発表：2023 年 10 月 10 日（火）予定

6. 推薦者数：最大で 3 名

※推薦は採用を約束するものではありません。

※推薦者には 12 月初旬から 1 月末日にロータリー米山記念奨学会による日本語での面接試験が予定されています
（場所と時間は後日ご連絡します）。また、面接試験の前にグループ討議審査が実施され選考基準の一部となります。

※選考結果発表は、12 月中旬から 2 月初旬を予定しています。

※結果発表後、合格者は 2 月末までに WEB 上で奨学金受給回答と連絡先などの登録を行います。

7. 採用された場合の義務

- ①米山奨学生としてロータリークラブの例会へ毎月 1 回以上の出席、②年 2 回奨学生レポートの提出、③例会でスピーチを行うとともに、ロータリークラブの活動への積極的な参加などが義務付けられます。
- これらの義務に正当な理由なく違反した場合は、原則として奨学金の支給が打ち切られます。

8. その他

給付期間中、大学に奨学生の在籍・成績の確認を求められることがあります。その場合、学生部では教務部に在籍・成績を確認し、回答することがあります。出願の際にはこの点をご了承ください。

2023 年 9 月 20 日 明治学院大学学生部